



平成 26 年 5 月 29 日

各 位

会社名 株式会社東京衡機  
(旧社名 株式会社テークスグループ)  
代表者名 代表取締役社長 山本 勝三  
(コード番号 7719 東証第2部)  
問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一  
(TEL. 042-780-1650)

過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および  
過年度に係る決算短信等の訂正版の公表に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 4 月 16 日付「平成 26 年 2 月期決算短信の発表の延期に関するお知らせ」および平成 26 年 5 月 12 日付「過年度の有価証券報告書、四半期報告書および決算短信等の訂正に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度の決算に会計上の見積りの誤り（誤謬）があったことが判明したことから訂正作業を進めておりましたが、本日平成 26 年 5 月 29 日付で、下記のとおり、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに（一部は本日午後 5 時 15 分以降に提出予定）、過年度の決算短信等の一部を訂正し公表いたしましたので、お知らせいたします。

今回の訂正による過年度業績への影響につきましては、別紙に記載のとおりであります。

なお、訂正後の財務諸表等につきましては、当社の会計監査人である新日本有限責任監査法人による監査等を受けており、改めて監査報告書等を添付しております。

記

1. 提出した又は提出予定の訂正報告書

(1) 有価証券報告書

- ①有価証券報告書 第 103 期（自 平成 20 年 3 月 1 日 至 平成 21 年 2 月 28 日） ※
- ②有価証券報告書 第 104 期（自 平成 21 年 3 月 1 日 至 平成 22 年 2 月 28 日）
- ③有価証券報告書 第 105 期（自 平成 22 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 2 月 28 日）
- ④有価証券報告書 第 106 期（自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 2 月 29 日）
- ⑤有価証券報告書 第 107 期（自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 2 月 28 日）

(2) 四半期報告書

- ①四半期報告書 第 106 期第 1 四半期（自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 5 月 31 日）
- ②四半期報告書 第 106 期第 2 四半期（自 平成 23 年 6 月 1 日 至 平成 23 年 8 月 31 日）
- ③四半期報告書 第 106 期第 3 四半期（自 平成 23 年 9 月 1 日 至 平成 23 年 11 月 30 日）
- ④四半期報告書 第 107 期第 1 四半期（自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 5 月 31 日）
- ⑤四半期報告書 第 107 期第 2 四半期（自 平成 24 年 6 月 1 日 至 平成 24 年 8 月 31 日）
- ⑥四半期報告書 第 107 期第 3 四半期（自 平成 24 年 9 月 1 日 至 平成 24 年 11 月 30 日）
- ⑦四半期報告書 第 108 期第 1 四半期（自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 5 月 31 日）
- ⑧四半期報告書 第 108 期第 2 四半期（自 平成 25 年 6 月 1 日 至 平成 25 年 8 月 31 日）
- ⑨四半期報告書 第 108 期第 3 四半期（自 平成 25 年 9 月 1 日 至 平成 25 年 11 月 30 日）

(注) ※印は、本日午後 5 時 15 分以降に提出予定

## 2. 本日公表の決算短信・四半期決算短信等の訂正版

### (1) 決算短信

- ①平成 21 年 2 月期 決算短信 (自 平成 20 年 3 月 1 日 至 平成 21 年 2 月 28 日)
- ②平成 22 年 2 月期 決算短信 (自 平成 21 年 3 月 1 日 至 平成 22 年 2 月 28 日)
- ③平成 23 年 2 月期 決算短信 (自 平成 22 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 2 月 28 日)
- ④平成 24 年 2 月期 決算短信 (自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 2 月 29 日)
- ⑤平成 25 年 2 月期 決算短信 (自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 2 月 28 日)

### (2) 四半期決算短信等

- ①平成 24 年 2 月期 第 1 四半期決算短信 (自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 5 月 31 日)
- ②平成 24 年 2 月期 第 2 四半期決算短信 (自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 8 月 31 日)
- ③平成 24 年 2 月期 第 3 四半期決算短信 (自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 11 月 30 日)
- ④平成 25 年 2 月期 第 1 四半期決算短信 (自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 5 月 31 日)
- ⑤平成 25 年 2 月期 第 2 四半期決算短信 (自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 8 月 31 日)
- ⑥平成 25 年 2 月期 第 3 四半期決算短信 (自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 11 月 30 日)
- ⑦平成 26 年 2 月期 第 1 四半期決算短信 (自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 5 月 31 日)
- ⑧平成 26 年 2 月期 第 2 四半期決算短信 (自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 8 月 31 日)
- ⑨平成 26 年 2 月期 第 3 四半期決算短信 (自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 11 月 30 日)

## 3. 訂正の経緯

当社は、第 108 期（平成 26 年 2 月期）の決算作業を行う中で、過年度の会計処理を見直す機会があり、連結子会社(株)KHI における固定資産の減損損失の判定および当社個別財務諸表における当該連結子会社への投融資の評価等に関して会計上の見積りの誤りがあったことが判明したことから、過年度に遡って訂正すべきと判断いたしました。また、当社は、過年度決算の訂正を行うにあたり、当社の会計監査人である新日本有限責任監査法人と協議しながら、その他の訂正事項の有無を確認・精査したところ、過年度における長岡工場の減損判定や中国の連結子会社の連結仕訳に係る会計処理に誤りがあったことが判明したことから、併せて訂正すべきと判断いたしました。

なお、訂正の概要につきましては、平成 26 年 5 月 22 日付「過年度の決算の訂正に伴う影響額（概算）に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

## 4. 再発防止策について

当社は、上記の会計処理の誤りについて事実関係を確認・調査したところ、その原因は概ね、連結子会社における事業計画の策定プロセスにおいて売上・利益の実現可能性のチェックが十分でなかったこと、連結子会社の事業計画に対する親会社としての検証が不十分であったこと、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に関する実務対応について、固定資産のグルーピングから減損の判定に至るまでの決算財務プロセスの整備が十分でなかったこと、当該プロセスに関するチェックの運用が不十分であったこと、連結決算の手続きに関する有効な検証方法が不足していたこと等にあると判断いたしました。

当社といたしましては、過年度決算の訂正および決算発表の遅延が株主の皆様をはじめ関係各位に多大なるご心配とご迷惑をお掛けするものであることを深く反省し二度とかかる事態が起きることのないようにするために、以下のとおり再発防止策を策定・実行し、皆様の信頼回復に努める所存であります。

#### (1) 決算財務報告プロセスの見直し

固定資産の減損処理や連結決算に係る決算財務プロセスの整備が十分でなかったことから、社内規程や手順書、業務フロー等を見直しを行い、固定資産を的確にグルーピングした上で、減損の兆候を網羅的に把握し、合理的な根拠に基づく減損要否の判定および減損損失の測定を行います。また、関係会社投融资評価につきましても、評価プロセスを見直し、連結子会社の業績見通しの判定の精度を高め、適切かつ合理的な評価を行います。さらに、連結決算につきましても、特に連結仕訳の手順書の作成とその仕訳の検証を有効に行えるようにプロセス整備をいたします。

#### (2) 決算レビュー委員会の設置

決算・会計に関する経営判断に問題がないか様々な視点から確認・検討するために、決算レビュー委員会を設置し、四半期ごとに、決算等のレビューを実施し、関係会社の統制も含め、経営主導による組織的対応を強化いたします。

#### (3) 会計上の見積り等決算業務に関するモニタリング強化

会計上の見積り等決算業務に関する判断が適正なものであるか客観的に検討するために、当面の間定期的に外部の専門家に指導・支援を依頼し、それによって当該業務のモニタリング機能の強化を図ります。

#### (4) 経理体制の拡充およびスキルアップ

決算レビュー委員会のレビューの実施にあたり、決算業務のスピードを早め、十分なチェック期間を確保するために、経理体制を拡充するとともに、専門家の指導、外部研修等による当該部門のスキルアップを図ります。

### 5. 今後のスケジュール

平成 26 年 2 月期決算に関する今後のスケジュールは以下のとおりであります。

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| ① 平成 26 年 2 月期決算短信の発表 | 5 月 30 日 (予定) |
| ② 第 108 期有価証券報告書等の提出  | 6 月 2 日 (予定)  |
| ③ 第 108 回定時株主総会継続会    | 6 月 27 日 (予定) |

以上

## (別紙) 過年度決算訂正による過年度業績への影響

(単位：百万円)

期間	項目	連結			個別(当社単体)		
		訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)
第103期 平成21年2月期 通期	売上高	6,215	6,175	△ 40	2,719	2,719	0
	営業利益	224	209	△ 15	△ 22	△ 22	0
	経常利益	192	177	△ 15	△ 16	△ 16	0
	当期純利益	221	203	△ 18	82	80	△ 2
	総資産	6,707	6,703	△ 4	5,433	5,421	△ 12
	純資産	3,479	3,432	△ 47	3,551	3,539	△ 12
第104期 平成22年2月期 通期	売上高	4,340	4,340	0	2,174	2,174	0
	営業利益	△ 157	△ 157	0	△ 198	△ 198	0
	経常利益	△ 231	△ 237	△ 6	△ 217	△ 217	0
	当期純利益	△ 460	△ 471	△ 11	△ 208	△ 212	△ 4
	総資産	6,140	6,092	△ 48	5,089	5,072	△ 17
	純資産	3,147	3,106	△ 41	3,403	3,386	△ 17
第105期 平成23年2月期 通期	売上高	3,815	3,815	0	1,786	1,786	0
	営業利益	△ 361	△ 281	80	△ 259	△ 259	0
	経常利益	△ 473	△ 419	54	△ 255	△ 255	0
	当期純利益	△ 90	△ 342	△ 252	△ 396	△ 907	△ 511
	総資産	6,237	6,007	△ 230	4,654	4,383	△ 271
	純資産	2,973	2,685	△ 288	2,964	2,436	△ 528
第106期 平成24年2月期 第1四半期	売上高	829	829	0	—	—	—
	営業利益	△ 68	△ 51	17	—	—	—
	経常利益	△ 86	△ 72	14	—	—	—
	当期純利益	△ 104	△ 90	14	—	—	—
	総資産	6,250	6,031	△ 219	—	—	—
	純資産	2,884	2,614	△ 270	—	—	—
第106期 平成24年2月期 第2四半期 累計期間	売上高	1,974	1,974	0	—	—	—
	営業利益	△ 179	△ 135	44	—	—	—
	経常利益	△ 208	△ 167	41	—	—	—
	当期純利益	△ 238	△ 197	41	—	—	—
	総資産	6,030	5,830	△ 200	—	—	—
	純資産	2,742	2,498	△ 244	—	—	—
第106期 平成24年2月期 第3四半期 累計期間	売上高	2,910	2,910	0	—	—	—
	営業利益	△ 276	△ 223	53	—	—	—
	経常利益	△ 321	△ 270	51	—	—	—
	当期純利益	△ 780	△ 730	50	—	—	—
	総資産	5,381	5,182	△ 199	—	—	—
	純資産	2,161	1,925	△ 236	—	—	—
第106期 平成24年2月期 通期	売上高	4,538	4,538	0	2,221	2,221	0
	営業利益	△ 263	△ 184	79	△ 205	△ 205	0
	経常利益	△ 320	△ 244	76	△ 193	△ 193	0
	当期純利益	△ 783	△ 714	69	△ 638	△ 674	△ 36
	総資産	5,479	5,293	△ 186	3,893	3,618	△ 275
	純資産	2,186	1,969	△ 217	2,333	1,768	△ 565

(単位：百万円)

期間	項目	連結			個別（当社単体）		
		訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)
第107期 平成25年2月期 第1四半期	売上高	1,405	1,405	0	—	—	—
	営業利益	10	37	27	—	—	—
	経常利益	3	30	27	—	—	—
	当期純利益	△ 23	2	25	—	—	—
	総資産	5,168	5,002	△ 166	—	—	—
	純資産	2,210	2,022	△ 188	—	—	—
第107期 平成25年2月期 第2四半期 累計期間	売上高	2,500	2,500	0	—	—	—
	営業利益	△ 83	△ 28	55	—	—	—
	経常利益	△ 105	△ 50	55	—	—	—
	当期純利益	△ 131	△ 78	53	—	—	—
	総資産	5,033	4,887	△ 146	—	—	—
	純資産	2,076	1,914	△ 162	—	—	—
第107期 平成25年2月期 第3四半期 累計期間	売上高	3,454	3,454	0	—	—	—
	営業利益	△ 165	△ 94	71	—	—	—
	経常利益	△ 199	△ 129	70	—	—	—
	当期純利益	△ 235	△ 168	67	—	—	—
	総資産	5,196	5,056	△ 140	—	—	—
	純資産	1,957	1,807	△ 150	—	—	—
第107期 平成25年2月期 通期	売上高	4,773	4,773	0	2,196	2,196	0
	営業利益	△ 52	14	66	52	52	0
	経常利益	△ 108	△ 41	67	72	72	0
	当期純利益	△ 136	△ 79	57	68	△ 10	△ 78
	総資産	5,392	5,237	△ 155	3,905	3,566	△ 339
	純資産	2,124	1,970	△ 154	2,401	1,758	△ 643
第108期 平成26年2月期 第1四半期	売上高	1,541	1,541	0	—	—	—
	営業利益	46	60	14	—	—	—
	経常利益	25	39	14	—	—	—
	当期純利益	△ 7	1	8	—	—	—
	総資産	5,566	5,414	△ 152	—	—	—
	純資産	2,173	2,031	△ 142	—	—	—
第108期 平成26年2月期 第2四半期 累計期間	売上高	2,820	2,820	0	—	—	—
	営業利益	△ 61	△ 28	33	—	—	—
	経常利益	△ 98	△ 66	32	—	—	—
	当期純利益	△ 132	△ 104	28	—	—	—
	総資産	5,422	5,283	△ 139	—	—	—
	純資産	2,094	1,976	△ 118	—	—	—
第108期 平成26年2月期 第3四半期 累計期間	売上高	4,187	4,187	0	—	—	—
	営業利益	△ 38	2	40	—	—	—
	経常利益	△ 73	△ 63	10	—	—	—
	当期純利益	△ 153	△ 117	36	—	—	—
	総資産	5,492	5,355	△ 137	—	—	—
	純資産	2,049	1,929	△ 120	—	—	—